

JHL NEWS

No.16

2015年2月23日
●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長 多田 博
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

北國が18戦全勝でプレーオフへ! 車体は大同に圧勝!!

～第39回日本ハンドボールリーグ・第15週～

第39回日本ハンドボールリーグ・第15週は岩手などで12試合が行われ、最終週の女子は北國銀行がオムロンを1点差で退けて18戦全勝でレギュラーシーズンを終了。男子は2位のトヨタ車体が3位の大同特殊鋼に圧勝し、注目のプレーオフ出場をかけた争いは琉球コラソンが北陸電力、トヨタ自動車東日本を破り4位に浮上した。

21日岩手の東日本-湧永製薬は、濱口のロングシュートで先制した東日本が、さらに松本、玉井らで着実に加点、そのまま優位をキープして5点リードで折り返した。後半に入るとシグフソンらで3連取した湧永が追撃を開始。13分20-20の同点となった試合は終盤まで勝負がもつれ、残り45秒の山田のカットインシュートが決勝点となり、東日本が貴重な勝点2をものにした。

22日宮城の東日本-琉球は、緊迫した立ち上がりから両者互角の展開が続く中、同点のまま前半残り1分、東日本が濱口のミドルシュートで1点先行してUターン。後半は、連続得点の応酬で主導権が入れ替わったが、23分24-24の同点から東日本のミスにつけ込んだ琉球が棚原、中村らで2度の3連続得点を奪い、気迫あふれる終盤の集中打で勝利を決定づけた。

東京の大同-車体は、前半15分6-6の同点から車体がGK甲斐の好セーブと多彩な攻めで20分9-6と先行した。この後、退場者を出した車体だが、しっかりと守り抜くと、14-8とさらに点差を広げて前半終了。後半も車体の勢いは衰えず、富田のポストプレーや門山、横地の強打で17分21-10と大きくリード。GK陣の活躍もあって大同に終始ペースを渡さず、プレーオフ前哨戦に完勝した。

21日岐阜卓の女子・飛騨高山ブラックブルズ岐阜-広島メイプルレッズは、前半6分2-5と広島の先行を許していた飛騨高山が池之端らの5連取で逆転に成功して2点差で折り返した。しかし、後半に入ると広島が本領発揮。相手退場のチャンスに門谷の2連取で逆転すると、その後も速いパス回しでリードを広げ、残り5分からの5連打で必死に粘る飛騨高山の息の根を止めた。

愛知の三重バイオレットアイリス-ソニーセミコンダクタは、スタートから両チーム一進一退の攻防が続く、11-10とソニーリードで前半終了。後半に入ると10分12-16と劣勢だった三重が反撃に転じ、加藤の7mスローで28分21-21の同点とするが、ソニーも錦織、安倍の連取で突き放し、辛くも1点差で勝利を握った。

22日愛知の北國-オムロンは、オムロンが東濱、稲葉らで12分5-2と先行。タイムアウト後、落ち着きを取り戻した北國が16分過ぎに同点に追いつくが、前半はオムロンが2点リードで終了。後半に入り、北國が鯨場の3連打で14分に同点すると、その後は両チームGKの好守もあり白熱した攻防が続く。そして、北國は残り2分、横嶋(か)のゴールで勝ち越し点を奪い、そのまま逃げ切った。

いよいよ2月28日、3月1日は女子プレーオフが石川で開催。首位を独走した北國が初めてプレーオフを制しての優勝なるか、それともV3女王のオムロンらのライバル勢が阻止するか。男子は沖縄の琉球-大同戦がハイライト。琉球が勝てばプレーオフ初進出の夢が大きくふくらむ。



㊤北國・横嶋(彩) ㊦車体・横地 ㊧琉球・内田

第16週の日程

2月28日(土)	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	14:00~	(男)	北 陸 電 力 × ト ヨ タ 車 体
	広島	東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩2分)	13:00~	(男)	湧 永 製 薬 × 豊 田 合 成
	佐賀	佐賀県総合体育館(JR長崎本線佐賀駅徒歩20分)	15:00~	(男)	ト ヨ タ 紡 織 九 州 × 大 崎 電 気
	沖縄	沖縄県立武道館(沖縄都市モルレル奥武山公園駅徒歩5分、壺川駅徒歩3分)	14:00~	(男)	琉 球 コ ラ ソ ン × 大 同 特 殊 鋼

プレーオフ女子の日程

2月28日(土)	石川	小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	13:10~	①準決勝	北國銀行(通算1位) × ソニーセミコンダクタ(通算4位)
			15:40~	②準決勝	オムロン(通算2位) × 広島メイプルレッズ(通算3位)
3月1日(日)	石川	小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	13:15~	決勝	① の 勝 者 × ② の 勝 者

ソニー、三重らが最終戦飾る

21日愛知のHC名古屋-北國銀行は、北國が開始早々から八十島のサイドシュートを皮切りに6連取。前半で22-8と大量リードを奪った北國に対し、名古屋もGK近藤が7mスローを2本セーブするなど奮戦したが、北國は横嶋(彩)の10得点の活躍もあり全勝に王手をかけた。

22日岐阜の飛騨高山ブラックブルズ岐阜-ソニーセミコンダクタは、ソニー5点リードで迎えた後半、飛騨高山が先制点を奪うも9分までに安倍の3連打を含め6点を連取したソニーが快進撃。23分過ぎからソニーの退場に乗じて反撃した飛騨高山だったが時すでに遅かった。

愛知の名古屋-三重バイオレットアイリスは、前半7分4-1と先行した名古屋に対し、名古屋の積極的な守りに対応してきた三重が村田らで得点を重ねて一気に逆転。後半、名古屋は必死に粘るも着実に加点した三重が11点差で勝利した。

◆ 2月21日(土) 女子
岐阜・下呂交流会館

広島メイプルレッズ	29	(11-13)	21	飛騨高山ブラックブルズ岐阜
13勝0分5敗		18-8		4勝1分12敗
<1/2>	K	毛利	菊池	K <1/2>
0/1	1/3	増田	比嘉桃	6/10
	3/4	高橋	宮崎	0/0
1/1	0/1	木村	池之端	4/4
	0/0	大前	比嘉美	0/1
	8/11	宋海林	中村	2/2
	0/0	塩見	松本淑	0/2
	3/3	門谷	柴田	0/0
	0/0	石田	和山	0/0
	K	林	松本知	K
	0/0	塩田	金恩恵	2/10
	7/12	高山	佐藤	0/0
<0/1>	K	田口	友野	3/7
	0/0	加須屋	陣野	0/0
	6/9	松村		
	0/0	角屋		

1/2	28/43	4(FPP)	7	19/38	2/3
0.370	10/27	毛利	菊池	1/11	0.091
0.000	0/0	林	松本知	6/24	0.250
0.600	3/5	田口			
0.406	13/32	(GK)	7/35	0.200	
	審判(水野・山田)		観客	254人	

◆ 2月21日(土) 女子
愛知・ブラザー体育館

ソニーセミコンダクタ	23	(11-10)	22	三重バイオレットアイリス
8勝0分9敗		12-12		3勝1分13敗
<1/4>	K	藤田美	山根	K <3/4>
	3/4	山田	阪本	0/0
	1/1	田中	加藤	1/3
0/2	0/6	川村	近藤	0/0
0/1	3/6	藤田明	富田	0/0
	1/1	儀間	石坂	0/0
	0/0	古川	村田	3/6
	0/0	川崎	飯田	0/2
<1/4>	K	飛田	石川	0/0
	4/5	石井	岩見	K
	0/0	鎌井	漆畑	0/0
	2/8	安倍	多田	7/12
	K	網谷	小原	0/0
	4/5	錦織	万谷	1/5
1/1	4/9	藤井	原	5/9
	0/0	カルリン	池原	2/4

1/4	22/45	6(FPP)	2	19/41	3/4
0.000	0/0	藤田美	山根	16/38	0.421
0.417	10/24	飛田	岩見	0/0	0.000
0.286	2/7	網谷			
0.387	12/31	(GK)	16/38	0.421	
	審判(大野・山本)		観客	351人	

◆ 2月21日(土) 女子
愛知・ブラザー体育館

北國銀行	35	(22-8)	17	HC名古屋
17勝0分0敗		13-9		0勝0分17敗
K	寺田	近藤	K <2/2>	
0/0	若泉	伊藤結	0/1	
3/5	鯨場	福井	6/13	
0/1	角南唯	丸山	0/1	
1/2	塩田	細田	3/7	
1/3	石野	竹内	3/3	
1/1	大山	藤田	1/1	
3/3	永田	上野	1/1	
4/6	横嶋か	安齋	1/1	
1/1	後藤	瀧澤	K <0/2>	
3/3	翁長	田邊	1/1	
3/5	7/10	横嶋彩	戸塚純	K <0/1>
	1/3	河田	磯海	0/1
	K	橋本	戸塚早	0/2
	7/8	八十島	水谷	0/0
	0/0	角南涼	川下	1/2

3/5	32/46	3(FPP)	6	17/34	0/0
0.350	7/20	寺田	近藤	1/8	0.125
0.333	2/6	橋本	瀧澤	1/6	0.167
			戸塚純	3/23	0.130
0.346	9/26	(GK)	5/37	0.135	
	審判(野島・石原)		観客	402人	

◆ 2月22日(日) 女子
岐阜・下呂交流会館

ソニーセミコンダクタ	25	(11-6)	12	飛騨高山ブラックブルズ岐阜
9勝0分9敗		14-6		4勝1分13敗
K	藤田美	菊池	K <0/1>	
1/1	1/2	山田	比嘉桃	0/4
	2/4	田中	宮崎	0/0
1/1	5/9	川村	池之端	1/2
	4/6	藤田明	比嘉美	2/6
	0/3	儀間	中村	1/1
	0/0	古川	松本淑	0/4
	0/0	川崎	柴田	0/0
<2/3>	K	飛田	和山	0/1
	1/1	石井	松本知	K <0/1>
	0/0	鎌倉	金恩恵	3/7
<0/1>	K	網谷	佐藤	0/0
	3/4	錦織	友野	2/8
	3/3	藤井	陣野	1/1
	0/2	カルリン		

2/2	23/39	7(FPP)	5	10/34	2/4
0.000	0/0	藤田美	菊池	8/29	0.276
0.583	7/12	飛田	松本知	1/3	0.333
0.615	8/13	網谷			
0.600	15/25	(GK)	9/32	0.281	
	審判(水野・山田)		観客	323人	

◆ 2月22日(日) 女子
愛知・ブラザー体育館

北國銀行	20	(8-10)	19	オムロン
18勝0分0敗		12-9		14勝0分4敗
K	寺田	藤間	K <2/3>	
0/0	若泉	澤田	0/2	
5/7	鯨場	前田	0/0	
0/0	角南唯	吉田	0/0	
2/5	塩田	稲葉	6/9	
1/2	石野	小林	0/0	
0/0	大山	藤井	3/9	
0/0	永田	松尾	0/0	
2/4	横嶋か	永田	1/1	
0/0	後藤	相澤	3/5	
1/3	翁長	山勝	K <0/1>	
2/4	4/9	横嶋彩	連中	2/2
	1/4	河本	川俣	0/1
<0/2>	K	橋本	松本	0/0
	2/3	八十島	濱	2/6
	0/0	角南涼	小館	0/0

2/4	18/37	4(FPP)	7	17/35	2/2
0.346	9/26	寺田	藤間	12/30	0.400
0.000	0/0	橋本	山中	0/0	0.000
0.346	9/26	(GK)	12/30	0.400	
	審判(大野・山本)		観客	552人	

◆ 2月22日(日) 女子
愛知・ブラザー体育館

三重バイオレットアイリス	30	(15-11)	19	HC名古屋
4勝1分13敗		15-8		0勝0分18敗
K	山根	近藤	K	
0/0	阪本	伊藤結	0/1	
2/3	2/2	加藤	福井	2/15
	0/0	近藤	丸山	2/2
	0/0	富田	細田	8/11
	1/1	石坂	竹内	1/2
	2/3	村田	藤田	0/0
	0/0	飯田	上野	2/2
	1/2	石川	安齋	0/0
<1/2>	K	岩見	瀧澤	K <1/2>
	1/1	漆畑	田邊	0/0
	8/11	多田	戸塚純	K <0/1>
	1/1	小原	磯海	0/0
	4/6	万谷	戸塚早	1/2
	4/7	原	水谷	0/0
	4/5	池原	川下	2/3

2/3	28/39	6(FPP)	7	18/38	1/2
0.393	11/28	山根	近藤	2/9	0.222
0.000	0/1	岩見	瀧澤	0/0	0.000
			戸塚純	7/28	0.250
0.379	11/29	(GK)	9/37	0.243	
	審判(野島・石原)		観客	515人	

第39回 日本リーグ女子個人表彰

- ・最高殊勲選手賞 プレーオフ終了後発表
- ・最優秀監督賞 プレーオフ終了後発表
- ・殊勲選手賞 プレーオフ終了後発表
- ・最優秀選手賞 横嶋 彩 (北國銀行) 初
- ・ベストセブン賞 寺田三友紀 (北國銀行) 初
- 藤井 紫緒 (オムロン) 6回目
- 横嶋 彩 (北國銀行) 初
- 宋 海林 (広島メイプルレッズ) 3回目
- 高山 智恵 (広島メイプルレッズ) 4回目
- 勝連 智恵 (オムロン) 2回目
- 鯨場 雅子 (北國銀行) 初
- 塩田 沙代 (北國銀行) 初
- ・ベストディフェンダー賞
- ・新人賞 松村 杏里 (広島メイプルレッズ)
- ・得点王 横嶋 彩 (北國銀行) 117点 初
- ・フィールド得点賞 高山 智恵 (広島メイプルレッズ) 108点 2回目
- ・シュート率賞 八十島智美 (北國銀行) 0.824 初
- ・7mスロー得点賞 横嶋 彩 (北國銀行) 35点 初
- ・7mスロー阻止率賞 山中絵里奈 (オムロン) 0.385 (10/26) 初
- ・シュート阻止率賞 藤間かおり (オムロン) 0.483 (217/449) 2回目
- ・フェアプレー賞 飛騨高山ブラックブルズ岐阜 85点/18試合 (4.722点/試合) 3回目

男女個人ランキング 第15週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 棚原 良 (琉球コラソン)	111点	(14試合)	1 横嶋 彩 (北國銀行)	117点	(18試合)
2 小塩 豪 (豊田合成)	90点	(14試合)	2 高山 智恵 (メイプルレッズ)	108点	(18試合)
3 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	86点	(15試合)	3 宋海林 (メイプルレッズ)	104点	(18試合)
4 濱口直大 (トヨタ東日本)	82点	(15試合)	4 藤井紫緒 (オムロン)	97点	(17試合)
5 信太弘 (大崎電気)	71点	(13試合)	5 金恩恵 (ブラックブルズ)	85点	(18試合)
6 渡部 仁 (トヨタ車体)	70点	(14試合)	6 松村杏里 (メイプルレッズ)	79点	(18試合)
7 平子卓人 (大同特殊鋼)	67点	(15試合)	7 八十島智美 (北國銀行)	70点	(18試合)
8 高智海吏 (トヨタ車体)	66点	(14試合)	8 稲葉由衣 (オムロン)	67点	(18試合)
9 石戸貴章 (トヨタ車体)	65点	(12試合)	8 増田寛那 (メイプルレッズ)	67点	(18試合)
10 山田隼也 (トヨタ東日本)	64点	(15試合)	10 勝連智恵 (オムロン)	66点	(18試合)
			10 原希美 (バイオレットアイリス)	66点	(18試合)

フィールド得点

1 小塩 豪 (豊田合成)	86点	(14試合)	1 高山 智恵 (メイプルレッズ)	108点	(18試合)
2 棚原 良 (琉球コラソン)	85点	(14試合)	2 宋海林 (メイプルレッズ)	92点	(18試合)
3 濱口直大 (トヨタ東日本)	82点	(15試合)	3 横嶋 彩 (北國銀行)	82点	(18試合)
4 信太弘 (大崎電気)	71点	(13試合)	4 松村杏里 (メイプルレッズ)	79点	(18試合)
5 高智海吏 (トヨタ車体)	66点	(14試合)	5 金恩恵 (ブラックブルズ)	72点	(18試合)
6 石戸貴章 (トヨタ車体)	65点	(12試合)	6 八十島智美 (北國銀行)	70点	(18試合)
7 山田隼也 (トヨタ東日本)	64点	(15試合)	7 稲葉由衣 (オムロン)	67点	(18試合)
7 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	64点	(15試合)	8 勝連智恵 (オムロン)	66点	(18試合)
9 谷村 遼 (湧永製薬)	63点	(14試合)	8 原希美 (バイオレットアイリス)	66点	(18試合)
10 渡部 仁 (トヨタ車体)	59点	(14試合)	10 藤井紫緒 (オムロン)	65点	(17試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 渡部 仁 (トヨタ車体)	59点/ 75射 0.787	1 八十島智美 (北國銀行)	70点/ 85射 0.824
2 石戸貴章 (トヨタ車体)	65点/ 92射 0.707	2 勝連智恵 (オムロン)	66点/ 89射 0.742
3 高智海吏 (トヨタ車体)	66点/ 107射 0.617	3 高山智恵 (メイプルレッズ)	108点/ 154射 0.701
4 濱口直大 (トヨタ東日本)	82点/ 148射 0.554	4 松村杏里 (メイプルレッズ)	79点/ 119射 0.664
5 小塩 豪 (豊田合成)	86点/ 165射 0.521	5 稲葉由衣 (オムロン)	67点/ 119射 0.563
6 山田隼也 (トヨタ東日本)	64点/ 124射 0.516	6 横嶋 彩 (北國銀行)	82点/ 155射 0.529
7 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	64点/ 126射 0.508	7 宋海林 (メイプルレッズ)	92点/ 188射 0.489
8 棚原 良 (琉球コラソン)	85点/ 170射 0.500	8 金恩恵 (ブラックブルズ)	72点/ 151射 0.477
8 信太弘 (大崎電気)	71点/ 142射 0.500	9 藤井紫緒 (オムロン)	65点/ 138射 0.471
10 谷村 遼 (湧永製薬)	63点/ 134射 0.470	10 原希美 (バイオレットアイリス)	66点/ 180射 0.367

7mスロー得点

1 棚原 良 (琉球コラソン)	26点	(14試合)	1 横嶋 彩 (北國銀行)	35点	(18試合)
2 樋口 睦 (湧永製薬)	25点	(14試合)	2 藤井紫緒 (オムロン)	32点	(17試合)
3 玉井 宏章 (トヨタ東日本)	22点	(15試合)	3 増田寛那 (メイプルレッズ)	22点	(18試合)
4 柳 匠 (トヨタ紡織九州)	14点	(10試合)	4 川村 杏奈 (ソニー)	20点	(18試合)
5 渡部 仁 (トヨタ車体)	11点	(14試合)	5 加藤 夕貴 (バイオレットアイリス)	15点	(18試合)
6 平子卓人 (大同特殊鋼)	9点	(15試合)	5 池原 綾香 (バイオレットアイリス)	15点	(17試合)
7 野村 博輝 (湧永製薬)	8点	(14試合)	7 金恩恵 (ブラックブルズ)	13点	(18試合)
7 元木 浩紀 (大崎電気)	8点	(14試合)	8 宋海林 (メイプルレッズ)	12点	(18試合)
9 東長濱 秀希 (大崎電気)	7点	(13試合)	9 比嘉 桃子 (ブラックブルズ)	11点	(18試合)
9 須坂 佳祐 (北陸電力)	7点	(10試合)	9 細田 英子 (H C 名古屋)	11点	(18試合)

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1 甲斐 昭人 (トヨタ車体)	168本/ 391射 0.430	1 藤間 かおり (オムロン)	217本/ 449射 0.483
2 木村 昌丈 (大崎電気)	209本/ 521射 0.401	2 寺田 三友紀 (北國銀行)	227本/ 477射 0.476
3 久保 侑生 (大同特殊鋼)	175本/ 452射 0.387	3 毛根 久美 (メイプルレッズ)	191本/ 442射 0.432
4 志水 孝行 (湧永製薬)	210本/ 550射 0.382	4 山根 エレナ (バイオレットアイリス)	239本/ 590射 0.405
5 内田 武志 (琉球コラソン)	118本/ 315射 0.375	5 飛田 季実子 (ソニー)	168本/ 431射 0.390
6 関口 勝志 (トヨタ東日本)	143本/ 413射 0.346	6 松本 知佳 (ブラックブルズ)	134本/ 357射 0.375
7 藤戸 量介 (豊田合成)	125本/ 370射 0.338	7 戸塚 絢子 (H C 名古屋)	135本/ 476射 0.284
8 川添 将典 (北陸電力)	128本/ 387射 0.331		
9 下野 隆雄 (トヨタ紡織九州)	77本/ 251射 0.307		

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 木下 国大 (トヨタ車体)	10本/ 27射 0.370	1 山中 絵里奈 (オムロン)	10本/ 26射 0.385
2 木村 昌丈 (大崎電気)	5本/ 14射 0.357	2 菊池 麻美 (ブラックブルズ)	9本/ 25射 0.360
3 内田 武志 (琉球コラソン)	7本/ 22射 0.318	3 網谷 涼子 (ソニー)	6本/ 18射 0.333
4 下野 隆雄 (トヨタ紡織九州)	4本/ 14射 0.286	4 飛田 季実子 (ソニー)	8本/ 30射 0.267
5 伊藤 浩太郎 (湧永製薬)	3本/ 14射 0.214	5 毛根 久美 (メイプルレッズ)	7本/ 30射 0.233
6 藤戸 量介 (豊田合成)	3本/ 16射 0.188	6 藤間 かおり (オムロン)	6本/ 26射 0.231
6 関口 勝志 (トヨタ東日本)	3本/ 16射 0.188	7 岩見 佳音 (バイオレットアイリス)	4本/ 18射 0.222

第39回日本ハンドボールリーグ成績表

第15週第2日終了 2月22日

順位	男子	大崎電気		トヨタ車体		大同特殊鋼		琉球コラソン		トヨタ自動車東日本		湧永製菓		豊田合成		トヨタ紡織九州		北陸電力		試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●								
1	大崎電気			31	30	26	32	25	35	35	31	32	42	46	28	32		38	28	14	14	0	0	28	461	340	121
2	トヨタ車体	30	31			31	27	31	25	43	30	29	38	33	39	37	30	35		14	13	0	1	26	458	351	107
3	大同特殊鋼	21	24	18	17					29		26	30	28	24	25	20	25	35	15	9	1	5	19	380	352	28
4	琉球コラソン	24	27	28	24	20				29	30	24	25	29		24	28	32	29	14	6	1	7	13	373	363	10
5	トヨタ自動車東日本	26	21	29	26	16	25	25	27			30	28	36	33	33	28	28		15	6	1	8	13	411	449	-38
6	湧永製菓	27	30	25	31	28	21	25	27	27	27			27		26		34	31	14	5	1	8	11	386	391	-5
7	豊田合成	24	22	20	28	28	13	25		33	28	31				21	33	29	29	14	5	0	9	10	364	416	-52
8	トヨタ紡織九州	26		25	26	19	23	24	24	33	23	25		28	26			30	29	14	3	2	9	8	361	398	-37
9	北陸電力	23	15	23		20	23	25	16	24		16	19	22	24	22	24			14	0	0	14	0	296	430	-134

順位	女子	北國銀行			オムロン			広島メイプルレッズ			ソニーセミコンダクタ			三重バイオレットアイリス			飛騨高山ブラックブルズ岐阜			HC名古屋			試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		○	●	△	○	●	△	○	●	△	○	●	△	○	●	△	○	●	△	○	●	△								
1	北國銀行				26	19	20	29	21	25	25	26	26	31	36	31	31	25	27	33	32	35	18	18	0	0	36	498	297	201
2	オムロン	20	14	19				17	25	17	32	26	21	26	31	28	29	29	22	31	30	27	18	14	0	4	28	444	288	156
3	広島メイプルレッズ	28	17	23	24	18	15				30	27	19	30	30	27	26	29	29	33	30	31	18	13	0	5	26	466	356	110
4	ソニーセミコンダクタ	19	16	24	21	18	18	26	23	14				28	32	23	24	25	25	26	30	30	18	9	0	9	18	422	383	39
5	三重バイオレットアイリス	17	23	13	17	11	19	20	17	19	21	23	22				21	17	25	25	33	30	18	4	1	13	9	373	441	-68
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	9	15	8	12	16	11	25	10	21	17	21	12	25	17	10				30	20	20	18	4	1	13	9	299	422	-123
7	HC名古屋	8	7	17	7	7	9	15	15	17	12	10	13	9	8	19	11	14	13				18	0	0	18	0	211	526	-315

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。